

特定農地所有適格法人に対し使用貸借による権利の設定を行っている農地等の一時的道路用地等としての貸付けに係る地上権等が消滅した旨の届出書

(所得税法等の一部を改正する法律(平成17年法律第21号)附則第55条第3項適用分)

税務署
受付印

令和__年__月__日 提出

税務署長

〒

住所 _____

届出者

氏名 _____

(電話番号 _____)

※欄は記入しないでください。

所得税法等の一部を改正する法律(平成17年法律第21号)附則(以下「法附則」といいます。)第55条第10項の規定の適用を受けている下記の一時的道路用地等の用に供するために地上権等の設定に基づき貸し付けている農地等については、貸付期限の到来・地上権等の解約により、令和__年__月__日に地上権等が消滅したので、租税特別措置法施行令の一部を改正する政令(平成17年政令第103号)附則第33条第24項の規定により届け出ます。

1 贈与により農地等を取得した年月日		昭和・平成 _____ 年 月 日						
2 贈与者	氏名	住所又は居所						
3 一時的道路用地等の用に供するために地上権等の設定に基づき貸し付けた貸付先等に関する事項								
(1) 貸付先(事業施行者)の名称等	名称	所在地						
(2) 貸付期間	貸付けを行った日	平成・令和 _____ 年 月 日						
	貸付期限	令和 _____ 年 月 日						
(3) 一時的道路用地等に係る事業等に関する事項	事業名							
	使用目的							
4 一時的道路用地等としての貸付け終了後の農地等の明細(この届出書の提出日現在)								
(1) 一時的道路用地等として貸し付けていた農地等		(2) (1)のうち貸付け終了後の土地利用状況等						
番号	農地等の所在地番	地目	貸付け直前の利用状況	面積	地上権等の登記の有無	特定農地所有適格法人に対し使用貸借による権利の設定を行った(予定日)	特定農地所有適格法人の農業の用に供されている(供する)面積	現在(今後)の利用状況
1				() m ² ----- m ²	有・無	年 月 日	m ²	
2				()	有・無			
3				()	有・無			
4				()	有・無			
5				()	有・無			
6				()	有・無			
7				()	有・無			
8				()	有・無			
9				()	有・無			
10				()	有・無			
			合計	() m ² ----- m ²			m ²	
(3) (2)の土地について								
① 一時的道路用地等の用に供されていた土地が農地等に復したこと及び法附則第55条第10項の規定の適用を受けている受贈者が特定農地所有適格法人に対し使用貸借による権利の設定をしていること又は遅滞なく設定をする見込みであることを証する農業委員会の書類								
② 一時的道路用地等の用に供していた農地等を借り受ける契約が終了したこと及び終了した日を証する事業施行者の書類								
③ 租税特別措置法施行規則の一部を改正する省令(平成17年財務省令第37号)附則第14条第28項第2号及び第3号に掲げる書類については別添のとおりです。								

関与税理士	電話番号
-------	------

※	整理簿番号
---	-------

記載方法等

この届出書は、所得税法等の一部を改正する法律（平成 17 年法律第 21 号）附則第 55 条第 10 項の規定の適用を受けている人が、一時的道路用地等の用に供するために地上権等の設定に基づき貸し付けられていた特例農地等について、貸付期限の到来により地上権等が消滅した場合又は貸付期限の到来前に地上権等の解約が行われたことによりその地上権等が消滅した場合に、地上権等が消滅した旨及び貸し付けられていた特例農地等を特定農地所有適格法人の農業の用に供している（供する予定である）旨の届出をする場合に使用してください。

なお、この届出書の提出期限は、その地上権等の消滅した日から 2 か月以内です（提出期限までに提出しなかった場合には、その贈与税の納税猶予税額の全部又は一部について納税猶予の期限が確定します。）。

- 1 この届出書の本文中、地上権等の消滅理由が貸付期限の到来による場合は、「地上権等の解約」の文字を、地上権等の解約による場合は、「貸付期限の到来」の文字を二重線で抹消してください。
- 2 この届出書の本文中、令和____年____月____日には、地上権等が消滅した日を記載してください。
- 3 「4」欄は、一時的道路用地等としての貸付けに係る地上権等が消滅した特例農地等について、1 筆ごとに、次により記載してください。
 - (1) 「農地等の所在地番」欄は、土地の登記簿上の表示に従って、地番まで記載してください。
 - (2) 「地目」欄は、登記簿上の地目を記載してください。
 - (3) 「貸付け直前の利用状況」欄は、例えば、水田、梨畑、作業場の敷地など、具体的な利用状況を記載してください。
 - (4) 「面積」欄は、次により記載してください。
 - イ 1 筆の特例農地等の全部を一時的道路用地等として貸し付けている場合には、納税猶予の特例の適用を受けた年分の贈与税の申告書に添付された「農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書」に記載してあるその特例農地等の面積を下欄に記載してください。
 - ロ 1 筆の特例農地等のうち一部を一時的道路用地等として貸し付けている場合には、納税猶予の特例の適用を受けた年分の贈与税の申告書に添付された「農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書」に記載してあるその特例農地等の面積を上欄（ ）内に記載し、一時的道路用地等として貸し付けた部分の面積を下欄に記載してください。
 - (5) 「地上権等の登記の有無」欄は、一時的道路用地等として貸し付けた特例農地等に地上権等の設定登記を行っている場合には「有」を、地上権等の設定登記を行っていない場合には「無」を○で囲んでください。
- 4 「特定農地所有適格法人の農業の用に供されている（供する）面積」欄は、一時的道路用地等として貸し付けていた部分のうち、特定農地所有適格法人の農業の用に供されている（供する予定の）面積を記載してください。
- 5 「現在（今後）の利用状況」欄は、上記 3 (3) に準じて現在（今後）の利用状況について記載してください。